

【8】 妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠、入院・分娩マニュアル



<妊娠糖尿病（GDM）とは>

妊娠中に初めて発見または発症した糖尿病に至っていない糖代謝異常である。
妊娠中に診断された明らかな糖尿病は含めない。

<糖尿病合併妊娠とは>

もともと糖尿病を罹患している人が妊娠をした妊婦のことである。
妊娠時に診断された明らかな糖尿病も含む。

8-1. GDM・糖尿病合併妊娠の方の入院(分娩時)

- (1) GDM か糖尿病合併妊娠か糖尿病内科カルテで確認する。
- (2) インスリン使用中なのか、インスリンフリーであるのか糖尿病内科カルテで確認する。
- (3) 食事の確認
 - ・インスリンフリーの方は常食でよい。
 - ・インスリン使用中の方は糖尿病内科カルテで指定されたカロリーを確認し、カロリーを守って糖尿病食をオーダーする。
- (4) 入院時に血糖測定する。その後はその方の自宅で測っていた時間に合わせ測定する。
 - ・入院時血糖 120 以上なら糖尿病内科医師に報告する。(夜間でも可)
 - ・病院の測定器の方が正確なため、病院の測定器を使用する。
- (5) 入院の連絡を糖尿病内科医師へする。(血糖問題なければ昼間でもよい)
- (6) インスリン使用の方は低血糖症状に注意する。
 - ・低血糖時の処置は標準処置チャートを参照する。
 - ・空腹時にシャワー・入浴をしない。
 - ・低血糖症状があった時はすぐにナースコールしてもらおうよう説明する。
(自分で飴をなめたりしてしまう人がいるため)
- (7) **目標血糖値 120 未満！**

8-2. GDMの分娩 — インスリンフリーの方の分娩進行中 —

通常出産後は血糖が下がることが多く、インスリンを使用している方もインスリンを使用しなくなることが多い。

- (1) 血糖測定・・・入院時（120 以上で Dr コール、夜間でも可）
 - 朝食前（100 以上で Dr コール）
 - 食後 2 時間（120 以上で Dr コール）
 - 分娩室入室時
 - 出産直後
- (2) 食事オーダーは出産前は常食とし、出産後は褥婦食へ変更する。
- (3) 出産後は、帰室後出産した時間に近い時間から 1 日曲線実施する。
- (4) 退院前日に 1 日曲線を実施する。（後述参照）

* 出産後は母の直後血糖と、児の直後血糖の両方を**昼間**に糖尿病内科医師へ報告する。

* 退院前日の 1 日曲線が週末にかかってしまう場合はそのまま曲線を実施し、翌月曜日に 1 ヶ月健診の日にちを記入し、他科受診連絡票を出す。（糖尿病内科医師が、褥婦が退院してしまっても DM 外来の予約入れてくれる。）褥婦退院時、1 ヶ月健診で DM 外来受診あることを伝えておく。（DM 合併の場合少し違うので注意！）

8-3. GDMの分娩 — インスリン使用中の方の分娩進行中 —

- (1) 血糖測定…入院時（120 以上で Dr コール、夜間でも可）
基本食前だが、医師へ指示時間を確認する（食前 100 以上、食後 120 以上
Dr コール）
分娩室入室時
出産直後
- (2) 食事が摂れるようなら、外来と同じようにインスリン使用する。陣痛などで食事が
摂取できない時は糖尿病内科医師へインスリン量の指示を確認する。
- (3) 出産後のインスリン使用については医師へ確認(なくなることが多い)
- (4) 出産後、出産した時間に近い時間から 1 日曲線実施する。
- (5) 退院前日に 1 日曲線を実施する。(後述参照)
- (6) 食事・・・出産前は指示カロリー、出産後は褥婦食へ変更する。
- (7) 外来にて既に強化インスリン療法や高容量インスリン使用の場合は持続インスリン
使用のこともある。医師へ確認する。

* 出産後は母の直後血糖と、児の直後血糖の両方を**昼間**に糖尿病内科医師へ報告する。

* スケールは使用せず、基準値を外れた場合は医師へ報告する。

* 退院前日の 1 日曲線が週末にかかってしまう場合はそのまま曲線を実施し、翌月曜日に
1 ヶ月健診の日にちを記入し、他科受診連絡票を出す。(糖尿病内科医師が、褥婦が退院し
てしまっても DM 外来の予約入れてくれる。) 褥婦退院時、1 ヶ月健診で DM 外来受診あ
ることを伝えておく。(DM 合併の場合少し違うので注意！)

8-4. GDMの誘発・促進分娩

- (1) インスリン使用の有無に関係ない
- (2) 5%ブドウ糖 500ml + ヒューマリン R 2単位 + アトニンまたはPG とする。
- (3) ブドウ糖使用中は毎食前、毎食後に血糖測定する。
- (4) 血糖、食前 100、食後 120 は Dr コールする。
- (5) 血糖測定以外、基本は前ページの「GDM の分娩」のそれぞれに準ずる。

*促進前、忘れずに血糖測定する。

*促進する時も忘れずにヒューマリン R を混注する。

*誘発撤退後は「GDM 分娩」の基準に合わせる。

8-5. 糖尿病合併妊娠の分娩

出産後もインスリンの継続が必要です。インスリンの量が減量されます。

- (1) 入院時、産婦の糖尿病内科**担当医師**へ連絡。夜間でも可。(連絡がつかない場合、
西森医師でも可)
- (2) 血糖測定
 - ・入院時 (DT120 以上でコール)
 - ・毎食前後 (前 100 以上、後 120 以上でコール)
 - ・**食事が摂れなくなったら、2 時間おきに測定 (DT120 以上でコール)**
 - ・分娩室入室時
 - ・分娩直後 (DT200 以上なら昼夜問わず直ぐにコール)
- (3) 食事は、入院時外来指示カロリー、産後も妊娠中の指示カロリーでオーダーする。
- (4) 食事摂れている時は、指示量のインスリン注射をする。
 - ・食摂取が少量や、摂取できない時は担当医に確認する (糖尿病サポートマニュアルの「食事スケール」を参照するよう指示されることもある)。
- (5) 産後、産婦の糖尿病内科**担当医師**へ 分娩になった旨と分娩直後の血糖値を報告。
 - ・夜間の場合、連絡してよさそうな時間ならすぐに報告、真夜中なら朝の報告でよい。
 - ・**連絡する際、妊娠前のインスリン量を情報収集し一緒に報告、
産後のインスリン量を確認する。**
- (6) **産後、毎食前血糖測定継続。** DT130 以上でコール。(スケールは用いない。)
 - ・低血糖注意!
- (7) 1 日曲線・・・産後の可能な時間から開始する。
 - 退院前日
 - (指示により上記以外にも…)
 - 食前 130 以上、食後 200 以上なら担当医コール
- (8) 曲線、退院が週末になりそうなら事前に**金曜日**に量・受診について担当医に確認する。

8-6. 糖尿病合併妊娠の誘発・促進分娩

<誘 発>

- (1) 5%ブドウ糖 500ml + **ヒューマリンR 5単位** + アトニン又はPG
- (2) 基本的に「糖尿病合併妊娠の分娩」に準ずる。

<促 進>

- (1) 始める前に血糖測定する。
- (2) **1時間毎の血糖測定。**
- (3) **始める前の血糖値が 120 以上の場合持続インスリン静注開始する。**
 - ・ **生食 50ml + ヒューマリンR 25単位 を 0.5ml/h で開始する。**
 - ・ 担当医には「持続点滴始めました」の事後報告でもよい。
 - ・ **1時間後毎に血糖測定し 120 以上ならボーラス指示もらう。**
 - ・ 1時間後毎の血糖が 120 未満ならコール必要なし。
- (4) **児、娩出後速やかに持続インスリン静注を中止する。**

8-9. 切迫早産時の GDM・DM 合併の管理

- (1) DM 合併の妊婦入院は糖尿病内科**担当医**へ連絡する。
- (2) 入院時血糖測定。120 以上コール。
- (3) 入院時より一日曲線開始する。
- (4) 入院中、朝食前と各食後に血糖測定。
- (5) インスリン自己注射を行っている妊婦は中止。
- (6) 子宮収縮抑制剤を点滴する場合は産科医に**マルトース 500** でオーダーしてもらう。
- (7) インスリン注射をしている妊婦は、持続インスリン静注が開始となるので糖尿病内科医師へ連絡する。
 - ・持続インスリン静注…生食 50ml+ヒューマリン R 25 単位を 0.5ml/h
 - ・夜間入院では持続インスリン静注はすぐに実施せず、朝に糖尿病内科医師へ連絡する。
(DM 合併は担当医へ)
 - ただし**、朝食時からボラスの指示出るため、それに間に合うように連絡する。

8-10. GDM一日曲線での入院時

(1) 入院当日

外来にて75g OGTT 実施しGDMと診断された場合、Dr から一日曲線目的の入院指示、パスが入っているかを確認する。

産婦人科医師が「妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠の血糖管理依頼書」を入力してあるか、栄養指導の予約が入っているかを確認する。

患者が11時に入院してきたらバイタルサイン測定、問診をおこないながら一日曲線の説明をする。血糖測定の時間になったらナースステーションへ来るように説明する。

(23時は部屋で測定) 11:30から血糖測定を実施していく。

食事はパスでカロリー指示が出ているためその指示でオーダーする。

患者へ妊娠糖尿病についてのパンフレットを渡す。

病棟にLCDEのスタッフがいる場合にはSMBGについての説明をパンフレットを使用しながら行っていく。

(2) 入院翌日

産婦人科医師からの依頼書をカルテから出力し、他科受診連絡票を記入してDM外来へおろしてもらう。